

Ⅲ 調査結果の要約

Ⅲ 調査結果の要約

1 議会に関する基本項目

(1) 区議会議員選挙の投票の有無 (問1 29ページ)

□「ある」が8割強。

区議会選挙の投票の有無は、3回の調査とも大きな差異は見られない。

投票したことが「ある」を見ると、今回調査(82.5%)、前回調査(83.6%)、前々回調査(80.7%)となっており、3回の調査ともおおむね8割となっている。

(1-1) 投票した理由 (問1-1 34ページ)

□「区政を良くするためには投票することが大切だから」が6割台半ばを超えている。

問1で、区議会議員選挙の投票をしたことが「ある」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「区政を良くするためには投票することが大切だから」が3回の調査とも6割半ば以上で最も高くなっている。

また、「投票することは国民の権利だから」と「投票することは国民の義務だから」は3回の調査とも5割台で、この2項目が2番目と3番目に高くなっている。

以下、「支持する候補者を当選させたかったから」、「区政や選挙に興味があるから」等が続いている。

(1-2) 投票しなかった理由 (問1-2 40ページ)

□「候補者の政策や人柄がわからなかったから」が約4割で最も高い。

問1で区議会議員選挙の投票をしたことが「ない」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「候補者の政策や人柄がわからなかったから」が3回の調査とも最も高かったが、前々回調査(53.7%)、前回調査(48.3%)、今回調査(40.1%)と減少傾向となっている。

「選挙権を得てから、まだ区議会議員選挙が行われていない」、「投票しても暮らしが良くなるわけではないから」、「区政や選挙に興味がないから」などが減少傾向となっている。

一方、「仕事が忙しかったから」、「自分一人が投票しなくても選挙結果に影響はないと思ったから」、「投票に行くのが面倒だから」は、前回調査よりも高くなっている。

(2) 区議会が区役所本庁舎内にあることの認知 (問2 42ページ)

□「知っている」が6割弱。

区議会が区役所本庁舎内にあることを「知っている」は、前々回調査(50.2%)、前回調査(63.1%)、今回調査(59.3%)となっており、前回調査と比べれば3.8ポイントの減少となっている。

(3) 区議会への関心度 (問3 47ページ)

□《ある》が6割台半ばを超えている。

区議会への関心度は、《ある》(「ある」と「少しある」の合計)が、前々回調査(62.2%)、前回調査(65.4%)、今回調査(66.7%)と3回の調査とも6割台で、増加傾向となっている。

(3-1) 関心がある理由 (問3-1 51ページ)

□「生活と密接な関係があるから」が6割台半ばで最も高い。

問3で、区議会への関心が《ある》と回答した人に、その理由をたずねたところ、3回の調査で大きな順位の変動は見られない。「生活と密接な関係があるから」が6割台半ばで3回の調査とも最も高くなっている。次いで「自分に関係があると思うから」が3回の調査ともおおむね5割となっている。

「税金を払っているから」が前回調査(38.4%)より今回調査(44.3%)が5.9ポイント高くなっている。

(3-2) 関心がない理由 (問3-2 55ページ)

□「区議会が何をしているかわからないから」が6割弱で最も高い。

問3で、区議会への関心が《ない》と回答した人に、その理由をたずねたところ、「区議会が何をしているかわからないから」が3回の調査ともおおむね6割と最も高くなっている。

また、「忙しくて考える暇がないから」、「興味がないから」、「自分に関係がないと思うから」、「自分の住むまちに愛着がないから」などが、前回調査より増加している。

(4) 区議会に関する情報源 (問4 59ページ)

□「新宿区議会だより」が6割台半ばを超えて特に高い。

区議会に関する情報源としては「新宿区議会だより」が3回の調査とも6割半ば以上で特に高くなっている。次いで「新聞」、「議員個人や会派(又は政党)の印刷物・ホームページ」となっている。

(5) 区議会議員の認知状況 (問5 64ページ)

□《知っている》が約6割。

区議会議員の認知状況は、3回の調査とも《知っている》(「話をしたことがある」と「見かけたことはある」と「名前だけは知っている」の合計)がおおむね6割となっている。「知らない」と回答した人は、前回調査(35.4%)より今回調査(38.4%)で3.0ポイント高くなっている。

(6) 区議会を傍聴した経験の有無 (問6 69ページ)

□「ない」が9割台半ばを超えている。

区議会を傍聴した経験の有無は、3回の調査では大きな差異は見られない。傍聴経験が「ない」が、9割台半ばを超えている。

(6 - 1) 区議会を傍聴しようと思った理由 (問6-1 70ページ)

□「議会に関心があった」、「提出されている議案に関心があった」がともに5割強。

問6で、区議会を傍聴したことが「ある」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「議会に関心があった」が、前々回調査(27.3%)、前回調査(47.6%)、今回調査(52.2%)と増加傾向となっている。また「提出されている議案に関心があった」は前回調査(61.9%)より今回調査(52.2%)は9.7ポイントの減少となったが、5割を超えて高くなっている。

「請願・陳情の審査に関心があった」は前回調査より減少となったが、「議員に誘われた」は前回調査(4.8%)より今回調査(17.4%)で12.6ポイントの増加となった。

(6 - 2) 区議会を傍聴したことがない理由 (問6-2 71ページ)

□「いつ議会が開かれているのかわからない」が4割台半ば近い。

問6で、区議会を傍聴したことが「ない」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「いつ議会が開かれているのかわからない」が、前々回調査(49.2%)、前回調査(47.5%)、今回調査(43.5%)と減少傾向ではあるものの4割台半ば近くで最も高くなっている。

次いで、「仕事をしているので忙しい」が約4割。「どのように傍聴すればいいのかわからない」は、前々回調査(49.5%)、前回調査(43.0%)、今回調査(34.5%)と減少傾向となっている。

(6 - 3) 区議会を傍聴していただくために必要なこと (問6-3 75ページ)

□「議会の日程をもっと周知する」が6割弱。

問6で、区議会を傍聴したことが「ない」と回答した人に、区議会を傍聴していただくために必要なことをたずねたところ、「議会の日程をもっと周知する」が減少傾向ではあるものの、3回の調査ともおおむね6割で最も高くなっている。「議会を土日も開催する」は3回の調査とも2割台となっている。

また「議員同士の議論を活発にする」、「議会を平日の夜も開催する」は3回の調査で増加傾向となっている。

(7) 自由意見 (問7 78ページ)

「議会に関する基本的な事柄や区議会議員に求めることなど」に関する自由意見欄に記入した人は193人だった。

記載内容によって分類したところ、「議会活動、会議の公開、広報など」(54件)、「議会や政党のあり方」(33件)、「区民と議員との意見交換など」(31件)、「区議会議員の責務、議員報酬など」(31件)に関する意見等が多かった。

2 区議会だより・ホームページ・インターネット中継に関する項目

(1) 区議会だよりの閲読状況 (問8 93ページ)

《読む》が5割強。

区議会だよりの閲読状況は、《読む》(「毎回読んでいる」と「時々読んでいる」の合計)が、前々回調査(49.5%)、前回調査(49.8%)、今回調査(52.6%)と増加傾向となっている。

一方、《読まない》(「見たことがあるがほとんど読まない」と「見たことがない」の合計)は、前々回・前回調査(48.7%)より今回調査(46.7%)で2.0ポイントの減少となっている。

(1-1) 区議会だよりで読む記事 (問8-1 98ページ)

「議案の概要と審議結果」、「代表・一般質問」、「委員会の活動報告」が上位3項目。

問8で、区議会だよりを《読む》と回答した人に、どの記事を読むかたずねたところ、全ての項目で前回調査より減少となっているが、3回の調査とも「議案の概要と審議結果」、「代表・一般質問」、「委員会の活動報告」が上位となっている。

(1-2) 区議会だよりの内容についての評価 (問8-2 102ページ)

《わかりやすい》が6割強。

問8で、区議会だよりを《読む》と回答した人に、内容についての評価をたずねたところ、《わかりやすい》(「わかりやすい」と「どちらかといえばわかりやすい」の合計)が、3回の調査ともおおむね6割であった。前回調査(63.7%)より今回調査(61.4%)では2.3ポイントの減少となっている。

一方、《わかりにくい》(「どちらかといえばわかりにくい」と「わかりにくい」の合計)は、前回調査(29.9%)より今回調査(31.2%)で1.3ポイントの増加となっている。

(1-3) 紙面の読みやすさ (問8-3 107ページ)

「読みやすい」が5割弱で最も高い。

問8で、区議会だよりを《読む》と回答した人に、読みやすさについての評価をたずねたところ、前回調査と比べて今回調査では大きな差異は見られないが、「読みやすい」が5割弱で最も高く、次いで、「字が小さくて読みにくい」が2割台半ば近く、「難しくて改善が必要」が約1割となっている。

(1-3-1) 改善の提案 (自由意見) (問8-3-1 112ページ)

問8-3で、改善の提案がある方に意見を聞いたところ39人が回答し、「文字を大きく、レイアウトを工夫」(18件)、「議会の記事を増やす」(5件)、「漫画形式やイラストを増やす」(3件)などが挙げられている。

(1 - 4) 区議会だよりの入手経路 (問8-4 114ページ)

□「新聞折込み」が約7割で最も高い。

問8で、区議会だよりを《読む》と回答した人に、区議会だよりの入手経路をたずねたところ、「新聞折込み」が、前回調査(82.7%)より今回調査(70.5%)で12.2ポイント減少しているものの、約7割で最も高くなっている。

次いで、「特別出張所等の区の施設」が、前回調査(15.9%)より今回調査(24.5%)で8.6ポイント高くなっている。

(1 - 5) 区議会だよりを読まない理由 (問8-5 115ページ)

□「興味がない」が約4割。

問8で、区議会だよりを「見たことがあるがほとんど読まない」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「興味がない」が3回の調査とも最も高くなっている。

「興味がない」、「内容がつまらない」、「知りたい情報がない」は、前回調査と比べて増加している。一方、「内容が難しい」は、前回調査(19.5%)より今回調査(16.3%)で3.2ポイント減少となっている。

(1 - 6) 区議会だよりが手元にあった場合の阅读意向 (問8-6 116ページ)

□《読む》が7割弱。

問8で、区議会だよりを「見たことがない」と回答した人に、区議会だよりが手元にあった場合に読むかをたずねたところ、3回の調査で大きな差異は見られなかった。

《読む》(「読む」と「少し読む」の合計)が7割弱、《読まない》(「あまり読まない」と「読まない」の合計)が3割近くとなっている。

(2) 区議会のホームページの閲覧状況 (問9 117ページ)

□「見たことがない」が8割強。

区議会のホームページの閲覧状況は、「見たことがない」が8割強で3回の調査とも最も高くなっている。

「時々見ている」、「1、2回見たことがある」は増加傾向となっている。

(2 - 1) ホームページの内容についての評価 (問9-1 122ページ)

□《わかりやすい》が4割台半ばを超えている。

問9で、区議会のホームページを「よく見ている」、「時々見ている」、「1、2回見たことがある」と回答した人に、内容についての評価をたずねたところ、《わかりやすい》(「わかりやすい」と「どちらかといえばわかりやすい」の合計)は、前々回調査(55.0%)、前回調査(53.6%)、今回調査(46.5%)と減少している。

《わかりにくい》(「どちらかといえばわかりにくい」と「わかりにくい」の合計)は、前回調査(36.2%)、今回調査(40.0%)と、3.8ポイント高くなっている。

(2 - 2) 閲覧する主な内容 (問9-2 123ページ)

□「新宿区議会だより」が3割台半ば近くで最も高い。

問9で、区議会のホームページを「よく見ている」、「時々見ている」、「1、2回見たことがある」と回答した人に、ホームページで閲覧する主な内容をたずねたところ、「新宿区議会だより」が3回の調査とも最も高くなっている。

また「新宿区議会だより」、「お知らせ」、「会議録の検索」、「インターネット中継」、「政治倫理条例・審査会」が前回調査より減少している。

一方、「定例会・臨時会での議案」、「委員会の案件内容」、「議員名簿」、「決議・意見書」、「請願・陳情の審議状況」、「議会日程」は前回調査より増加している。

(2 - 3) ホームページを充実するために必要なこと (問9-3 125ページ)

□「掲載項目を充実する」が5割台半ば近い。

問9で、区議会のホームページを「よく見ている」、「時々見ている」、「1、2回見たことがある」と回答した人に、ホームページを充実するために必要なことをたずねたところ、「掲載項目を充実する」が5割台半ば近くで最も高い。

(2 - 4) 区議会のホームページを見たことのない理由 (問9-4 126ページ)

□「ホームページがあることを知らなかった」が4割台半ば近くで最も高い。

問9で、区議会のホームページを「見たことがない」と回答した人に、その理由をたずねたところ、「ホームページがあることを知らなかった」が最も高く、前回調査(39.9%)から今回調査(43.9%)で4.0ポイント増加している。

一方、「関心がない」、「パソコンやスマートフォンを持っていない」、「インターネットをやったことがない」は前回調査より減少している。

(3) 区議会のインターネット中継の視聴状況 (問10 129ページ)

□「見たことがない」が9割台半ば近い。

区議会のインターネット中継の視聴状況は、前回調査と今回調査で大きな差異は見られない。

「見たことがない」が前回・今回調査とも9割台半ば近くで比率が集中している。

(3 - 1) 議論や審議についての印象 (問10-1 134ページ)

□「よくわからない」が3割台半ばを超えている。

問10で、議会のインターネット中継を「よく見ている」、「時々見ている」、「1、2回見たことがある」と回答した人に質問をしたところ、「よくわからない」が3回の調査とも最も高くなっている。

「きちんと議論や審議がされている」は前回調査(31.3%)より今回調査(22.9%)で8.4ポイント、「あまり議論や審議がされていない」は前回調査(28.1%)より今回調査(25.0%)で3.1ポイントの減少となっている。

(3 - 2) インターネット中継を視聴したことがない理由 (問10-2 135ページ)

□「インターネット中継をやっていることを知らなかった」が5割弱で最も高い。

問10で、議会のインターネット中継を「見たことがない」と回答した人にその理由を質問をしたところ、「インターネット中継をやっていることを知らなかった」が、前回・今回調査ともに5割弱で最も高くなっている。

次いで、「時間がない」、「関心がない」が2割台半ばとなっている。

4位以下では、「パソコンやスマートフォンを持っていない」、「インターネットをやったことがない」が減少傾向となっている。

(4) 区議会に力を入れて欲しいと思う情報発信の方法 (問11 141ページ)

□「新宿区議会だより」が約5割で最も高い。

区議会に力を入れて欲しいと思う情報発信の方法としては、「新宿区議会だより」が、前々回・前回・今回調査と減少傾向ではあるが、3回の調査とも5割台で最も高くなっている。

次いで、「情報冊子やガイドブック」が2割台半ばを超えて、「ツイッター、フェイスブックなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス」は前回調査(12.0%)より今回調査(20.9%)で8.9ポイント高くなっている。

それ以外では、「ポスター・チラシ」、「区議会ホームページ」、「メールマガジン」などが前回調査より減少している。

(5) 自由意見 (問12 147ページ)

「区議会だより・ホームページ・インターネット中継」に関する自由意見欄に記載をした人は、129人だった。

記載内容によって分類したところ、「情報発信(配布)の方法など」(40件)、「区議会だより」(36件)、「インターネット中継」(15件)、「ホームページ」(15件)に関する意見が多かった。

3 議会改革について

(1) 議会改革に対する取り組みで知っていること (問13 157ページ)

- 「知っている項目はない」が依然として高いが、知っている項目の中では「議会のインターネット中継（パソコン・スマートフォンによる視聴可）」が最も高い。

議会改革に対する取り組みで知っていることを質問したところ、「知っている項目はない」が前回調査（64.1%）、今回調査（67.1%）ともに6割台と最も高くなっている。

知っている項目の中では、「議会のインターネット中継（パソコン・スマートフォンによる視聴可）」が前回調査（6.4%）より今回調査（7.5%）で1.1ポイント高くなっている。

(2) 「政治倫理条例」の認知状況 (問14 159ページ)

- 「知らない」が7割台半ば。

「政治倫理条例」の認知状況は、「知らない」が3回の調査とも7割半ば以上で最も高くなっている。

「よく知らないが聞いたことはある」は、前回調査（12.8%）より今回調査（17.7%）では4.9ポイント高くなっている。

(2 - 1) 「政治倫理条例」についての評価や感想 (問14-1 164ページ)

- 《必要である》は9割強。

問14で、「政治倫理条例」を「よく知っている」、「よく知らないが聞いたことはある」と回答した人に、その評価や感想をたずねたところ、《必要である》（「必要である」と「どちらかといえば必要である」の合計）は、前々回調査（93.0%）、前回調査（89.7%）、今回調査（92.6%）となっており、3回の調査ともおおむね9割となっている。

(3) 区議会活動を区民にわかりやすくするために充実すべき活動 (問15 165ページ)

- 「議会の広報活動（議会だより、ホームページなど）の充実」が5割台半ば。

区議会活動を区民に分かりやすくするために充実すべき活動としては、「議会の広報活動（議会だより、ホームページなど）の充実」が、前々回調査（60.4%）、前回調査（57.7%）、今回調査（55.9%）と減少傾向ではあるものの5割台半ばで最も高くなっている。

以下、「議員の活動報告」、「議会の公聴活動（アンケート、懇談会など）の充実」、「議員の区政相談」、「議員提案の条例制定・政策立案」などが、前回調査より高くなっている。

(4) 自由意見 (問16 171ページ)

『開かれた議会』についてなど、議会改革に関する自由意見欄に記入した人は148人だった。

記載内容によって分類したところ、「広報・広聴など」（35件）、「議員活動など」（34件）、「区議会の取り組みなど」（32件）に関する意見が多かった。

4 その他、区議会に関すること

(1) 区議会でとり上げてほしい身近に感じている区政や地域の課題（問17 183ページ）

□「防犯・安全対策」が5割台半ば近くで最も高い。

区議会でとり上げてほしい身近に感じている区政や地域の課題としては、「防犯・安全対策」が、5割台半ば近くで最も高く、前々回調査（50.6%）、前回調査（52.9%）、今回調査（53.8%）と増加傾向となっている。

次いで「高齢者福祉」が、前々回調査（58.6%）、前回調査（52.1%）、今回調査（49.2%）と減少傾向ではあるものの5割弱となっている。

また他に、前回調査よりも高くなったものは、「子育て支援」、「緑化の推進と公園の整備」、「外国人との共生・交流」、「若者支援」などがある。

(2) 自由意見（問18 193ページ）

区議会全般に関する自由意見欄に記入した人は、167人だった。

記載内容によって分類したところ、「区政全般・議員に対して」（38件）、「子育て支援・教育、福祉の推進など」（17件）、「区議会の情報発信・PRなど」（17件）、「環境・緑化、道路・まちづくり、安全対策の推進など」（16件）、「区議会への期待、効率的な運営・改革など」（13件）などに関する意見が多かった。

